

お買い上げありがとうございます。ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い下さいますようお願い申し上げます。本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

### 製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時 間 精 度 : 平均月差 ±30 秒以内 (気温 25°C で使用した場合)
- 使 用 温 度 範 囲 : 0 ~ +40°C
- 使 用 推 奨 電 池 : 単4形アルカリ乾電池 (LRO3 1.5V) 2個
- 電 池 寿 命 : 約8ヵ月 (単4形アルカリ乾電池2個を使用し、1日にアラームを30秒、ライトを1回使用した場合)
- 時 刻 表 示 : 12 時間制表示、または 24 時間制表示
- カレンダー表示 : 2000年1月1日~2099年12月31日 (フルオート)

- 温 度 計 : 表示範囲 -9.9 ~ +59.9°C ※-9.9°Cより低いと LL.L. +59.9°Cより高いと HH.H を表示  
精 度 ±4°C (-9.9°C ~ +59.9°C の範囲)
- 湿 度 計 : 表示範囲 20 ~ 95%RH ※20%より低いと LL. 95%RHより高いと HH を表示  
精 度 ±8% (20 ~ 95%RH の範囲)
- アラーム : 電子音 (5分間オートストップ)
- スヌーズ : スヌーズ間隔約5分 (無制限繰り返し可能)
- ライト機能 : 残照機能 (約5秒間)

●印刷による制限のため本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。●本製品によって生じたいかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。●本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

### 本体のご注意



### 警告

#### 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容



強制

- 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない  
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受ける。



禁止

- 分解や改造をしない  
けがや故障、火災や感電の原因になる。
- 故障や破損した状態で使わない  
けがや火災、感電などの原因になる。
- ぬれた手でさわらない  
さびや故障、感電の原因になる。
- 浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になるところでは使わない  
さびや故障、感電の原因になる。
- 本体内部に水分や異物を入れない
- 火の中に捨てたり加熱しない
- 梱包用袋は絶対に被らない



### 注意

#### 障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容



禁止

- 下記のような場所では使わない  
精度の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因になる。

- ◆直射日光が当たる所
- ◆火気のそば
- ◆暖房機器の風が当たる所
- ◆温度が+40°C以上の所
- ◆温度が-10°C以下の所
- ◆ほこりが多く発生する所
- ◆強い磁気を発生させる機器のそば
- ◆車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所
- ◆プール、温泉場などガスの発生する所
- ◆調理場など多くの油を使用する所
- ◆色移りや付着、変質をすることがあるため、ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに、長い間、直接ふれさせておかない。

- 強い振動や衝撃を与えない  
故障や破損の原因になる。

### 電池のご注意



### 危険

#### 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容



強制

- 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない  
飲み込んだ場合、あるいは飲み込んだ恐れのある場合は、直ちに医師に連絡して指示を受けて下さい。



禁止

- 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る。  
◆電池に傷をつけない。  
◆電池をショートさせない。  
◆電池を充電しない。  
◆電池を加熱しない。  
◆電池を火の中に入れない。  
◆電池に直接ハンダ付けをしない。  
◆+と-を逆に入れない。
- 電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない。  
衣服に付着した場合は、すぐに水で洗い流す。  
アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する可能性が高い。
- 電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取る。  
修理が必要な場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談下さい。



強制

### 注意

#### 障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容



強制

- 電池の+/-を正しく入れる  
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になる。

### 電池について

#### 電池のご使用上のポイント

- ◆+と-を間違えない。
- ◆時計が動いていても定期的に交換する。
- ◆長期間使用しないときは機器から電池を取り外す。
- ◆時計が止まつたらすぐに電池を取り外す。
- ◆電池に表示されている使用推奨期間内に使う。

#### 電池の種類について

- 推奨以外の電池では製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。
- 一部の高性能電池は、初期電圧が高く時計には不向きなものがあります。

アルカリ乾電池とマンガン乾電池はどちらも使用可能ですが、一般にアルカリ乾電池の方が長持ちします。  
アルカリ乾電池とマンガン乾電池は併用しないで下さい。  
充電式電池・リチウム乾電池には対応しておりません。機械に不具合が起きる可能性がありますので、  
使用しないで下さい。

### 電池の交換について



### 注意

電池からの液漏れにより、時計の修理や壁面の修繕などに費用が発生することがあります。電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことをお守り下さい。

- 時計が停止したときは、速やかに新しい電池に交換するか、電池を取り外す。
- 時計が動いていても製品仕様欄に記載の電池交換の期限を目安に、定期的に交換する。

### 電池・時計の廃棄について

- 廃棄の際は、お住いの地区自治体の指定に従って下さい。
- 電池を廃棄、または保存する場合は、テープなどで絶縁する。  
(他の金属や電池と接触して発火・破裂の恐れがあるため)

### お問い合わせ先

#### ノア精密株式会社 サービスセンター

〒340-0002 埼玉県草加市青柳 6-46-1

TEL:048-933-4080

受付時間:月曜日~金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

10:00~12:00, 13:00~17:00

※住所、電話番号、受付時間などは、都合により変更される場合があります。

あらかじめご了承下さい。

※お問い合わせの際には、型番をお伝え下さい。

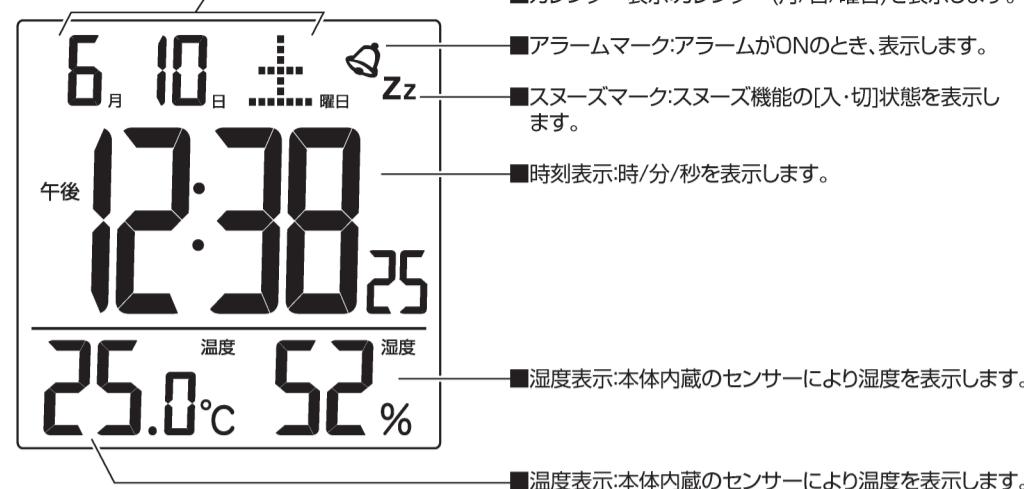
<https://www.mag-clock.co.jp>



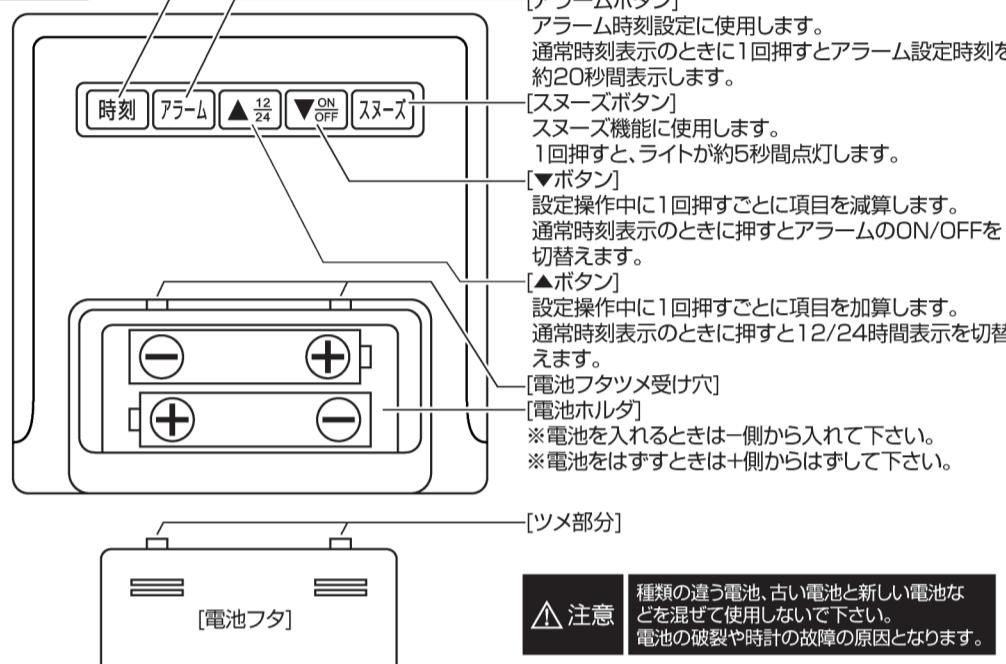
## 各部の名称

T726-1808

### 液晶表示

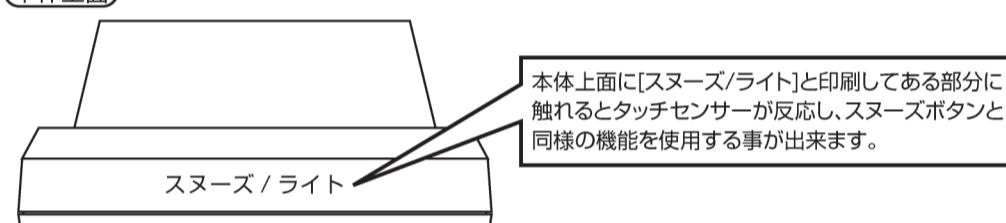


### 本体裏面



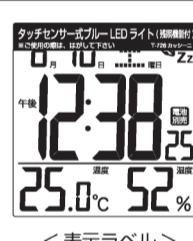
△ 注意  
種類の違う電池、古い電池と新しい電池などを混せて使用しないで下さい。  
電池の破裂や時計の故障の原因となります。

### 本体上面



## ご使用方法

- ①表示ラベルを剥がして下さい。
- ②電池フタを開けて単4形乾電池2個を一の表示に合わせて入れ、ツメ部分を受け穴に差し込み電池フタを閉じて下さい。
- 電池を入れてから約4秒後に「ピッ」と確認音が鳴った後、液晶面が表示されます。



## 時刻を設定する

注 意 設定中の点滅は約20秒以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して、通常表示に戻ります。

①通常時刻表示のときに、**時刻ボタン**を3秒以上押し続けると時刻設定モードに入ります。→[時]部分が点滅します。

②▲ボタン、▼ボタンを押して[時]を設定します。

③**時刻ボタン**を押すごとに[時]→[分]→[秒]→[年(西暦)]→[月]→[日]が点滅します。

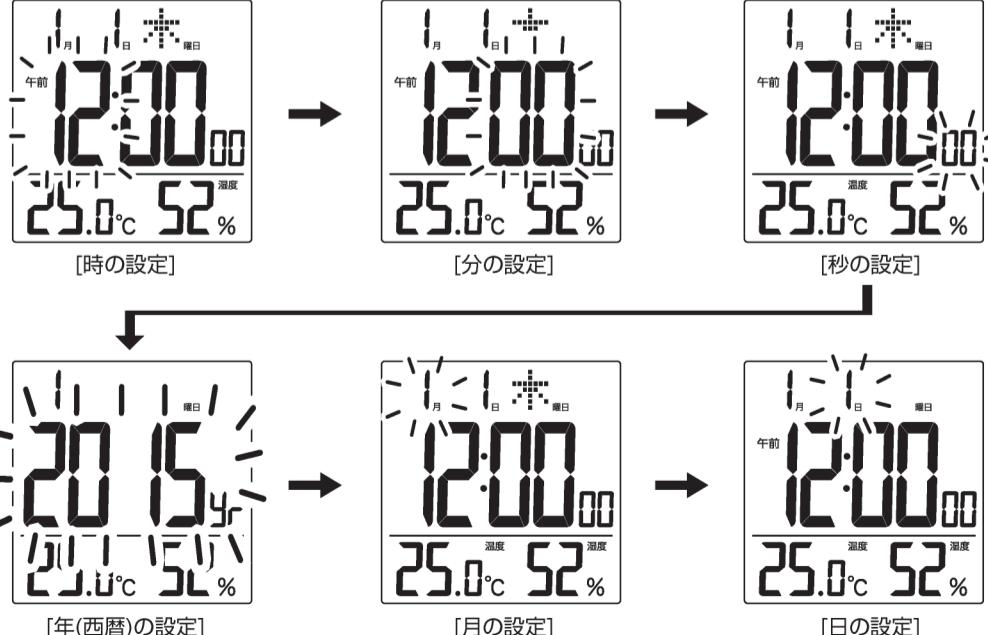
▲ボタン、▼ボタンを押してそれぞれを設定します。

\*[秒]は、▲ボタン、▼ボタンを押すごとに00秒に設定されます。

④[日]の設定が終了したら**時刻ボタン**を押して下さい。

点滅が終了し、設定された時刻と日付が表示されて、時刻・日付設定が完了します。

\*通常時刻表示のときに**▲ボタン**を押すと、12/24時間表示を切り替えることが出来ます。



\*[年・月・日]を合わせないと[曜日]は正しく表示されません。

## アラーム時刻の設定

注 意 設定中の点滅は約20秒以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して、通常表示に戻ります。

①通常時刻表示のときに、**アラームボタン**を3秒以上押し続けるとアラーム時刻設定モードに入ります。→[時]部分が点滅します。

②▲ボタン、▼ボタンを押して[時]を設定します。

③[b]時[/b]の設定が終了したら、**アラームボタン**を押します。

→[分]部分が点滅します。

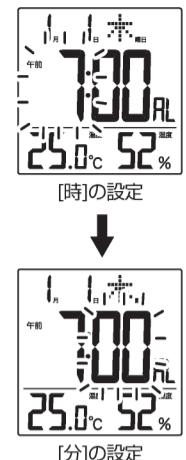
④▲ボタン、▼ボタンを押して[分]を設定します。

→通常時刻が表示されて設定が完了します。

\*アラーム時刻は[秒単位]の設定はできません。

\*[午前]と[午後]を間違えないように注意して下さい。

\*通常時刻表示のときに、**アラームボタン**を1回押すと、アラーム設定時刻が約20秒間表示し、通常時刻表示に戻ります。



## アラーム機能の使い方

■アラームを鳴らす

通常時刻表示のときに▼ボタンを押す→アラームマークが点灯

※アラームは鳴り出しから約5分後に自動的に止まります。

■アラームを止める

▼ボタンを押す→アラームマークが消灯し、アラーム機能が解除されます。

■なにもしない(オートストップ機能)

→アラームは鳴り出しから5分で自動的に鳴り止まり、翌日の設定した時刻になるまで鳴りません。

※アラームマークは点灯したままで下さい。

## 止めてもまた鳴るスヌーズ機能とライト機能

■アラームが鳴っている間にスヌーズボタンを押す、または本体上部にスヌーズ/ライトと印刷してある部分に触ると、アラームが一旦鳴り止まり、約5分後に再び鳴り出します。

※スヌーズ機能中は、Zzマークが点滅します。

※アラームが再び鳴らないようにするには、▼ボタンを押してアラームマークを消灯させます。

■スヌーズボタンを押す、または本体上部にスヌーズ/ライトと印刷してある部分に触ると、ライトが約5秒間点灯します。

## 温度湿度表示機能について

●本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。温度湿度表示機能は、センサーが本体内部に設置されているため、表示が安定するまでに時間がかかる場合があります。

●他の製品、温度計・湿度計との誤差が発生する場合があります。

●使用温度範囲を超えた場合、故障の原因となりますので、注意下さい。

## 液晶表示について

●液晶表示は角度により見えにくくなります。

●温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。

●0~+40°Cの温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなることがあります。

●液晶表示板は5年を過ぎるとコントラストが低下して、表示が見えにくくなることがあります。

## 電池の交換について

●電池容量が少なくなると、液晶表示が薄くなったり、歪んだり、アラーム音が小さくなったりします。このような場合はすみやかに同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。

※買い置きの電池を使用した場合、乾電池に示されている「使用推奨期限」や保管状態により電池寿命が短くなることがあります。

## お手入れについて

●プラスチック枠、ガラスをふくときは、水で薄めた中性洗剤を少量含ませた柔らかい布でふき、ふいた後にカラぶきして下さい。木枠、金属枠の場合は柔らかい布でカラぶきして下さい。

●ベンジン、アルコール、ミガキ粉、ブラシは使用しないで下さい。変色、変形、傷の恐れがあります。

## リセット操作について

電池を電池ホルダからはずした直後は、静電気や内部に残っている電流により、誤動作(誤表示)する場合があります。電池を入れる前に、スヌーズボタンを数回押して、表示面に何も表示されていないことを確認してから、新しい電池を入れて下さい。